

1月の生活目標 かぜに負けない 体をつくろう

4組

「4組ダイコン研究所」の学習で、10月から大根を育ててきました。種や芽、葉、実を継続して観察してきました。1月20日にみんなで収穫し、重さ、長さ、太さ、数などを調べて、一人ひとり発表しました。



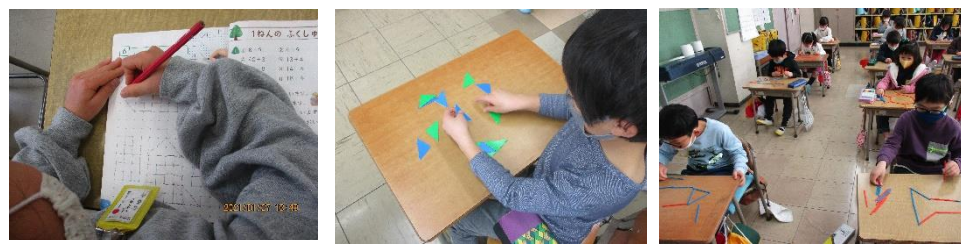
収穫した大根を洗っています。



少し小ぶりでしたが、
全部で62本の大根を収穫しました。

1年生

算数の授業では、学級担任だけではなく、学年として子どもたちと関わることができるように、単元ごとに教師を替えて指導してきました。「かたちづくり」では、三角形の色板や、棒、点と点をつなぐ直線を使い、大きい四角や三角を作りました。さらに、それらを組み合わせて、家やロケット、ヨット、ダイヤモンドなどの形作りにも挑戦しました。



2年生



1月からは、学年で子どもたちを指導・支援できるように、国語、算数、音楽、体育を教科分担任しています。国語の「お話の作者になろう」では、登場人物や設定を考え、「はじめ・中・終わり」の物語を作りました。算数の「4けたの数」では、100のまとまりで考えながら学習を進めています。

児童支援専任より

1月も終わり今年度も残り2か月を切ります。今までの状況と違う中で、子どもたちは、不安や緊張する場面が多かったのではないかと思います。限られた教育活動の中で前向きに取り組み、自らの行動で学校生活を充実させようとしている姿が見られました。前向きな行動が見られる一方で、時にはお子さんから「学校に行きたくない」という相談があったのではないかと思います。学習意欲の低下、人間関係が上手く築けない、思春期による心と体の変化、臨時休業による生活習慣の変化など、理由は様々だと思います。また、場合によっては理由のないこともあったのではないかと思います。保護者の皆様は、お子さんに寄り添い、どのように接することがよいか、悩むことがあったのではないかと思います。学校では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに教育相談ができます。困っていることに対して、「話を聞いてもらいたい。」というときには、スクールカウンセラーに相談ができます。お子さんの様子から、「医療機関や社会福祉機関等を紹介してほしい。」というときには、スクールソーシャルワーカーに相談ができます。また、児童支援専任や養護教諭にご相談いただいても構いません。保護者の皆様と一緒に考えさせていただきたいと思います。遠慮なくお声かけください。



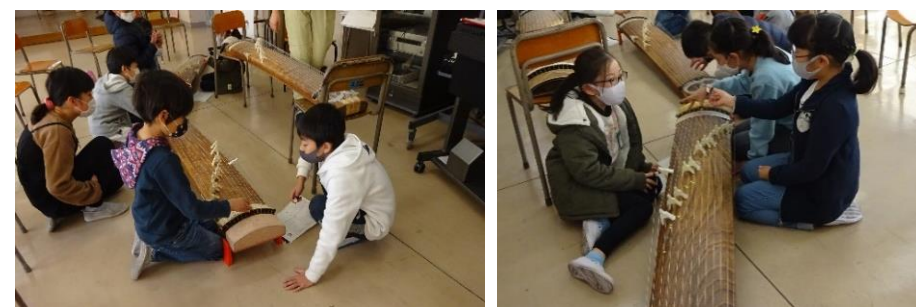
3年生

1月22日(月)にクラブ見学を行いました。生き生きと活動する高学年の姿を見て憧れをもったり、やってみたいクラブを見つけたりました。「楽しそうだな」「早くクラブ活動がやりたいな。」と、4年生でのクラブ活動に向けて意欲をもつことができました。



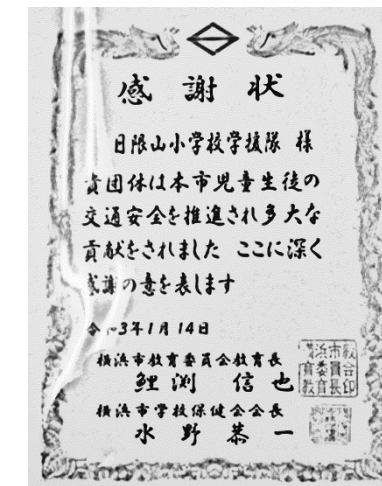
4年生

音楽の学習で琴に挑戦しています。楽譜の読み方も音階の表し方も違う和楽ですが、友達と教え合いながら弾き方を覚え、美しい音色で「さくら」を奏でることができました。全体で合わせた時にも、最後まで演奏することができ、みんなて喜び合いました。



学援隊が表彰されました

子どもたちの安全のために、平成18年発足以来、年間を通して一日も途絶えることなく、子どもたちの安全を見守り続けてくださっている日限山小学校学援隊が、第64回横浜市学校保健大会で表彰されました。



5年生

体育でサッカーの学習をしました。チームで作戦を練り、得点につながる動きができるように練習を重ねました。教室ではチームの作戦カードでポジションを考え、試合ではコート全体を広く使い、作戦を生かして学習することができました。



6年生

社会の学習で、算数教室を投票会場に見立て模擬選挙を行いました。クラスごとに自分の願いを実現してくれそうな立候補者を選んだり、自分で立候補したりしました。模擬選挙を行う中で生まれた疑問をもとに政治の単元の学習を進めています。



日限山中学校 授業・部活動体験について

中学校ブロックの教育活動の一環として例年行ってきましたが、今年度は、緊急事態宣言を受けて、3校で協議した結果中止となりました。